

令和8年3月（第9回）教育委員会 議事録

1 開会及び閉会の日時

令和8年3月17日（火）午後2時～午後3時39分

2 場所 本館302会議室

3 出席委員

- ・教育長 松本 謙一
- ・同職務代理者 藤原 洋
- ・教育委員 江川 由貴子
- ・教育委員 浦井 啓子
- ・教育委員 山田 誠

4 説明出席者

- ・教育部長 氏家 智伸
- ・教育部次長・教育総務課長 上野 容男
- ・中央図書館長 上野 真希
- ・教育センター所長 松井 昌美
- ・総合政策部こども課長 山田 千佳子
- ・ブランド戦略部文化・世界遺産課長 野村 信晴
- ・生涯学習スポーツ課長 山下 真人
- ・教育総務課副参事 山本 佳和
- ・教育総務課主幹 佐藤 聖子
- ・教育総務課主幹 小谷 篤史
- ・教育総務課主事 北川 創平

5 傍聴者 なし

6 会議の要旨 午後2時、教育部長が開会を宣し、議事に入る。

1 教育長の報告

- 2月12日（木） 令和7年第2回教育センター運営委員会出席
- 2月17日（火） 全員協議会出席
- 3月1日（日） ワールドカップ視察
- 3月2日（月） 富山県立平高等学校卒業証書授与式出席
- 3月4日（水） 南砺市文化財保護審議会出席
- 3月11日（水） となみ総合支援学校卒業式出席
- 3月12日（木） 南砺市立福光中学校卒業証書授与式出席
- 3月13日（金） 総務文教常任委員会出席

他、教育長が出席した会議・行事について概要の説明があった。

2 前回議事録の承認 全員異議なく承認した。

3 協議事項

- (1) 南砺市立共同学校事務室運営規程について
教育総務課副参事から説明を行った。
- (2) 南砺市立学校管理規則の一部改正について
教育総務課副参事から説明を行った。
- (3) 令和8年度南砺市立学校夏季・冬季休業期間について
教育総務課副参事から説明を行った。
- (4) 指定文化財の解除について
文化・世界遺産課長から説明を行った。
- (5) 南砺市相倉伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について
文化・世界遺産課長から説明を行った。

- (6) 令和8年度南砺市教育委員会重点施策(案)について
各担当課長から説明を行った。

4 報告事項

- (1) 令和7年度12月会議個別質問等答弁要旨について
教育総務課長から説明を行った。
- (2) 令和8年度当初予算要求の概要について
各担当課長から説明を行った。
- (3) 令和7年度2月補正予算要求の概要について
各担当課長から説明を行った。
- (4) 令和8年度南砺市教育センター研修事業計画について
教育センター所長から説明を行った。
- (5) 「こどもの権利」に係る道徳科授業用教材について
こども課長から説明を行った。
- (6) 小学生スポーツ・文化活動PRミーティングの実績報告について
生涯学習スポーツ課長から説明を行った。

5 その他

- (1) 南砺市立図書館3月の事業について
中央図書館長から説明を行った。
- (2) 令和8年度以降の教育委員会事務の点検評価における設定の仕方について
教育総務課主幹から説明を行った。

6 今後の日程

次回教育委員会開催(予定)

日時 令和8年4月15日(水)午後3時30分 から

場所 本館302会議室

7 議事

協議事項(1) 南砺市立共同学校事務室運営規程について

(2) 南砺市立学校管理規則の一部改正について

- 教 育 委 員 南砺市でのモデル事業が終了した後でも、事務職員の加配は継続するのか。事業が終了すると人員が減らされるということはないのか。
- 事 務 局 県は南砺市のモデル事業をもとに、全県で共同学校事務室を作る方向で整備をしていく予定であるため、事業が終了しても加配がなくなることはないと考えている。
- 教 育 委 員 モデル事業が終了した後に、加配がなくなることがよくあるので、確認をしておいてほしい。
- 事 務 局 富山県が他県に遅れているところを同水準にするものなので、基本的な方向性は変わらないと考えている。

協議事項(6) 令和8年度南砺市教育委員会重点施策(案)について

- 教 育 委 員 主な取り組みの中の「健全な心を養う社会教育の充実と生涯ス

ポーツ社会の実現」の(1)の⑥『なにとっ子家庭教育10か条』の活用」という項目があるが、調べてみると長年にわたって、重点施策に記載がある。しかし数年間の評価を調べてみたが、この項目は評価の対象になっていない。『なにとっ子家庭教育10か条』について、インターネットで調べても他市のものは出てくるが南砺市のものは出てこない。重要なものでなく、評価していないのなら、重点施策に入れなくても良いのではないかと。

○事務局 委員がおっしゃるように紙の資料は存在するが、活用できていないのが現実だと思う。『なにとっ子家庭教育10か条』に書かれている内容について、間違ったことが書いてあるわけではないので、せっかくあるものは活用するべきではないかと思う。

○教育長 予算がついているものは評価の対象にしてきたが、「『なにとっ子家庭教育10か条』の活用」は予算付けがなかったため今のような状態になっているのだと思う。今年は予算がなくても評価をするのか。それとも重点施策に入れるかどうかも含めて検討するのか。

○事務局 検討させていただきたい。

○教育長 形だけになってきているので、委員のご指摘も踏まえて、事務局で検討したい。次回の定例教育委員会でどのような結論が出たか、報告してもらおうと思う。

報告事項(2) 令和8年度当初予算要求の概要について

○教育委員 生涯学習スポーツ課の、市内体育施設予約システムは160万円余り予算が計上されているが、対象となるスポーツ施設はどこまでなのか。

○事務局 現在、城端、井波、福光、福野の旧4町の総合型地域スポーツクラブが共同体を組織して指定管理を受けている。新たな予約システムは、その指定管理を受けている施設が対象になっている。

○教育長 体育館やプールも対象になるのか。

○事務局 福光プールと福光総合グラウンドは対象に入らない。スポーツ施設管理共同体という4つの地域スポーツクラブが指定管理を受けているが、令和9年度からまた新たな指定管理者になるため、令和8年度中に募集する必要がある。現在4つの総合型地域スポーツクラブが共同体になったとは言いが、実質1つにはなっていないことが監査委員からも指摘をされている。そのため、予約システムを活用することで、施設を共通利用できるようにするなど、次の指定管理までに運営の統合・統一化を目指しているところである。

○教育委員 中学校部活動支援事業について、中学校では地域クラブと別の活動していて、地域クラブでは中学校より厳しめな活動をしているというように、中学校と地域とで活動が乖離していることがあ

たとすれば子供は辛いのではないか。いわゆる中学校の部活動と地域クラブが連携する、または中学校の指導者と地域クラブの指導者とが話し合う場は設けられているのか。

○事務 局 クラブの指導者の方々への協議会・説明会等を行っているが、現在そういった場は設けていない。来年度から部活と地域クラブが本格的に連携していくため、お互いに話をするのは確かに必要だと考えている。何か方法は検討しなければいけないと考えている。

○教育 長 中学校の先生が今後部活を全くしなくてもいいということではなく、生徒指導面はしっかりと見てもらう必要がある。地域クラブの活動にも参加する生徒の状態を、先生や指導者が連携して見ていかないとうまくいかないのではないかと思う。また検討したい。

○教育 委員 競技にもよるが、余りに長時間練習をして学校では寝ているだけという事例も他市で聞いたことがあるので、健全な在り方を探っていかなければならないと思う。

○教育 長 地域部活動で活動する日と学校部活動で活動する日をずらす必要があることを、校長に伝えている。より良い在り方を目指し、今後も事務局には対応をお願いしたい。

報告事項（3）令和7年度2月補正予算要求の概要について

○教育 委員 こども課の入学支援金や高校生等通学支援金の減額は実績に基づくものということだったが、見込みより申請が少なかったのは申請の漏れがあったということか。

○事務 局 申請漏れがあったわけではない。申請率は、小学生は100%、中学生は99%で1名だけまだ申請がない状態である。高校生は98%（参考）5名が申請されていないということになっている。申請しなかった理由は、父母の住所が南砺市に住所があるという要件を満たしていなかったことが考えられる。

報告事項（6）小学生スポーツ・文化活動PRミーティングの実績報告について

○教育 委員 「なんと放課後チャレンジ」の冊子は素晴らしいが、文化系のクラブは合唱しかない。スポーツ協会で作成したためだと思うが、文科系も同じくらいアピールできれば良いように思う。

○事務 局 今後文化協会とも、小学生対象に行っているクラブがあれば追加していくことも必要だと考えている。

午後3時39分、議事が終了したので教育部長が閉会を宣した。

令和8年3月17日

南砺市教育委員会

教育長